

# 図書館通信 NO.3



新田暁高校図書館発行  
2025.6.30

## あっという間に…

生徒の皆さん、こんにちは。さて、皆さんは時間の流れの速さをどんなふうに感じていますか。わたしは、先ほど予定表を見ていて、ビックリしてしまいました。つい最近に始業式があった気分でしたら、なんと、一学期がもはや残り半分以下ではありませんか。そんなばかな。ところで皆さん、きちんと今年度分の読書の冊数を計画していますか？昨年度の一学期は何冊読んだかな。それを超えられるように今からでもたくさん借りに来てくださいね。

### おすすめ図書『中学生からの絵本のトリセツ』川口かおる著（岩波書店）

皆さんは、絵本は小さい子のものだと思っていませんか？いえいえ、高校生が読んだっていいのですよ。この本では、絵本の活用方法がいろいろ紹介されています。それに、今まであまり本を手にとったことがない人はいきなり分厚いものはハードルが高いかもしれないですよ。その点、絵本だったら気軽に挑戦できるのでおすすめです。まずは本書で自分に合った、絵本の使い方を探してみてもいいかがですか。

### 『マンガ名作オペラ ニーベルングの指環 上、下』里中満智子著（中央公論新社）

『ニーベルングの指環』というのは、すごい大作オペラだそうで、何日もかけて上演するのだといいます。観てみたくても、時間のない人にはちょっとたいへんそうですよね。そこで、おすすめなのが、天才マンガ家里中満智子先生がコミカライズした本書です。これぞ、ファンタジーです。日頃現実世界にどっぷりと浸かっている我々を夢の世界に連れて行ってくれます。欲を言えば、マンガには音楽が付いていないので、読後に何らかの手段で本作の音楽を聴いてみたい…。

### 『人魚が逃げた』青山美智子著（PHP 研究所）

以前にもこの著者の小説を紹介しましたが、連作短編の名手です。読みやすい短編がいくつか収録されていて、最後まで読むとそれが一つの物語になりあっという間に驚く構成で、いくらでも読めちゃうような作風です。今回の作品はアンデルセン童話『人魚姫』をモチーフにしたものです。私たちの日常でも、人と人が誤解からすれ違ってしまったり、そういうつもりじゃなかったのに、相手が思わぬ解釈をして気まづくなったりすることが、よくありますが、そういうもどかしさをうまく表現しています。この小説を読むと、どうせ誤解するのなら、好意的に受け取ったほうが幸せになれるのかなあ、と思いました。でも、それもやりすぎると鈍感で迷惑な人になってしまいそうだし、人間関係は本当に難しいですね。

## 新着図書案内

No.	分類番号	書名	著者名・編者・監修者	出版社
1	973	山のバルナボ	ディーノ・ブツァー ティ	岩波書店
2	100	哲学の問い	青山拓央	筑摩書房
3	141	記憶の深層	高橋雅延	岩波書店
4	141	もっとよくわかる思考実験	北村良子	イースト・プレス
5	230	ヨーロッパ近世史	岩井淳	筑摩書房
6	519	環境とビジネス 世界で進む「環境経営」 を知ろう	白井さゆり	岩波書店
7	361	「ネット世論」の社会学	谷原つかさ	NHK出版
8	389	ひっくり返す人類学	奥野克巳	筑摩書房
9	404	AI なき世界に戻れるか？	須藤靖	集英社インターナシ ョナル
10	480	野生生物は「やさしさ」だけで守れるか？	朝日新聞取材チーム	岩波書店
11	487	しっぽ学	東島沙弥佳	光文社
12	913	小説版 ラーメン赤猫本日も接客一番！	アンギャマン、郁島青 典	集英社
13	913	小説版 僕のヒーローアカデミアTHE MOVIE ユアネクスト	堀越耕平、誉司アンリ	集英社
14	913	地面師たち	新庄耕	集英社
15	913	小説版うちの弟どもがすみません	宮田光ほか	集英社
16	913	吸血鬼は炎を超えて	赤川次郎	集英社
17	911	ページュ	谷川俊太郎	新潮社
18	913	財布は踊る	原田ひ香	新潮社